

1 次の計算をしなさい。

(1)  $6 - (-7)$

(2)  $\frac{9}{2} \div \left(-\frac{9}{4}\right)$

(3)  $5 \times 3^2$

(4)  $2(x + y) + x - 13y$

(5)  $7x^2 \times 4x$

(6)  $5\sqrt{5} - \sqrt{20}$

2 次の問いに答えなさい。

(1)  $a = 4$  のとき、 $6a + 5$  の値を求めなさい。

(2) 次のア～エのうち、無理数であるものはどれですか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

ア  $\frac{1}{3}$       イ  $\sqrt{3}$       ウ 0.3      エ  $\sqrt{9}$

(3) 比例式  $x : 8 = 5 : 4$  を満たす  $x$  の値を求めなさい。

(4) 次のア～エのうち、 $y$  が  $x$  に反比例するものはどれですか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア 1本の値段が100円のペンを  $x$  本買ったときの代金  $y$  円  
 イ 30枚の色紙から  $x$  枚を使ったときの残りの色紙の枚数  $y$  枚  
 ウ 1500mの道のりを分速  $x$  m で歩いたときにかかる時間  $y$  分  
 エ  $x$  mLのお茶を5人で同じ量に分けたときの一人当たりのお茶の量  $y$  mL

(5) 右のデータは、6人の生徒それぞれが1学期に読んだ本の冊数を値の小さい順に並べたものである。6人の生徒それぞれが読んだ本の冊数の範囲を求めなさい。

3	4	4	8	11	15
---	---	---	---	----	----

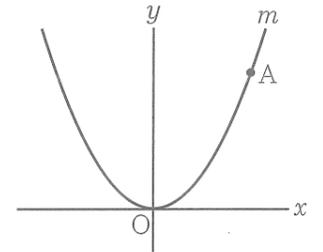
単位 (冊)

(6) 連立方程式  $\begin{cases} 2x + 3y = 11 \\ x - 3y = 10 \end{cases}$  を解きなさい。

(7) 二つの箱 A、B がある。箱 A には奇数の書いてある3枚のカード  $\boxed{1}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{5}$  が入っており、箱 B には偶数の書いてある3枚のカード  $\boxed{4}$ 、 $\boxed{6}$ 、 $\boxed{8}$  が入っている。A、B それぞれの箱から同時にカードを1枚ずつ取り出すとき、取り出した2枚のカードに書いてある数の和が7である確率はいくらですか。A、B それぞれの箱において、どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとして答えなさい。

(8) 二次方程式  $x^2 - 8x + 12 = 0$  を解きなさい。

(9) 右の図において、 $m$  は関数  $y = ax^2$  ( $a$  は定数) のグラフを表す。A は  $m$  上の点であり、その座標は  $(5, 7)$  である。 $a$  の値を求めなさい。

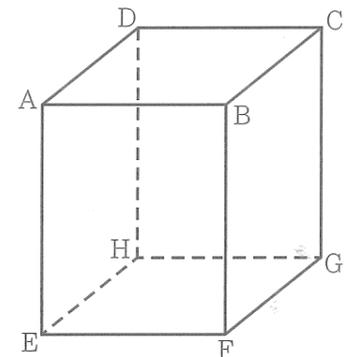


(10) 右の図において、立体 ABCD - EFGH は直方体であり、 $AB = AD = 4$  cm、 $AE = 5$  cm である。

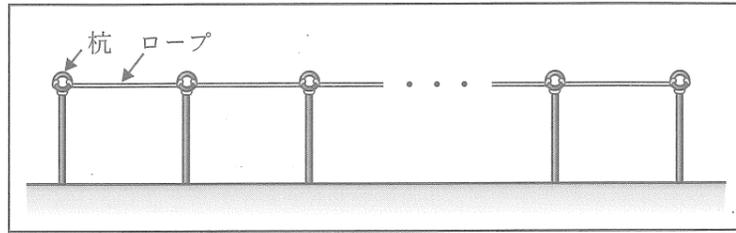
① 次のア～エのうち、辺 AE とねじれの位置にある辺はどれですか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

ア 辺 AB      イ 辺 BF      ウ 辺 EH      エ 辺 FG

② 立体 ABCD - EFGH の表面積を求めなさい。

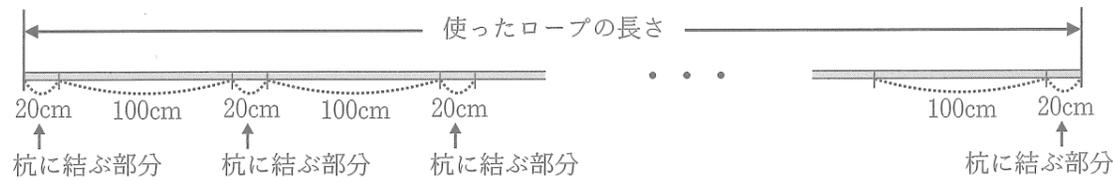


3 体育祭の準備のため、Fさんはグラウンドで先生と一緒に、杭を打ってロープを張ることになった。ロープは、それぞれの杭の上部にある輪に結びながら張っていく。杭に結ぶ部分のロープの長さはすべて 20 cm であり、ロープはたるみなく張るものとする。



Fさんは、杭を 100 cm 間隔で打ってロープを張ることにした。下の図は、Fさんが使ったロープを表す模式図である。「杭の本数」が  $x$  本のときの「使ったロープの長さ」を  $y$  cm とする。  $x = 2$  のとき  $y = 140$  であるとし、  $x$  の値が 1 増えるごとに  $y$  の値は 120 ずつ増えるものとする。

次の問いに答えなさい。



(1) 次の表は、  $x$  と  $y$  との関係を示した表の一部である。表中の(ア)、(イ)に当てはまる数をそれぞれ書きなさい。

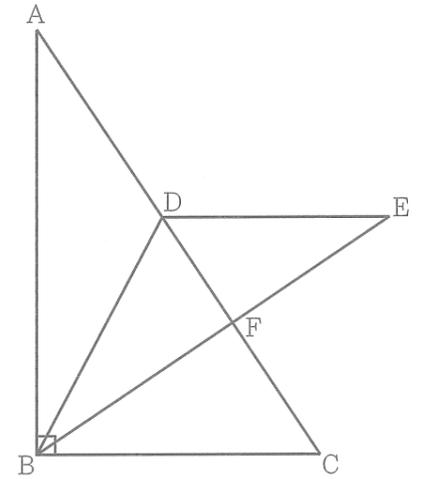
$x$	2	3	4	...	7	...
$y$	140	260	(ア)	...	(イ)	...

(2)  $x$  を 2 以上の自然数として、  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

(3)  $y = 1580$  となるときの  $x$  の値を求めなさい。

4 右の図において、  $\triangle ABC$  は  $\angle ABC = 90^\circ$  の直角三角形であり、  $AB = 3$  cm である。  $D$  は、辺  $AC$  上において  $A$ 、  $C$  と異なる点である。  $\triangle EDB \equiv \triangle ADB$  であり、  $DE \parallel BC$  である。  $F$  は、辺  $EB$  と辺  $AC$  との交点である。  $BC = x$  cm とし、  $x > 0$  とする。

次の問いに答えなさい。



(1)  $\triangle ADB$  を、ある直線を対称の軸として対称移動すると、  $\triangle EDB$  にぴったり重ねることができる。次のア～エの直線のうち、このときの対称の軸はどれですか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア 直線 DB
- イ 直線 AB
- ウ 直線 AC
- エ 直線 DE

(2)  $\triangle ABC$  の面積を  $x$  を用いて表しなさい。

(3) 次は、  $\triangle ABC \sim \triangle BFC$  であることの証明である。 、  に入れるのに適している「角を表す文字」をそれぞれ書きなさい。また、  から適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

(証明)

$\triangle ABC$  と  $\triangle BFC$  において

$\angle ACB = \angle$   (共通) ..... ㉓

$\triangle ADB \equiv \triangle EDB$  だから  $\angle CAB = \angle DEB$  ..... ㉒

$DE \parallel BC$  であり、平行線の錯角は等しいから

$\angle$    $= \angle DEB$  ..... ㉓

㉒、㉓より  $\angle CAB = \angle$   ..... ㉔

㉓、㉔より、

㉑〔 ア 1組の辺とその両端の角    イ 2組の辺の比とその間の角    ウ 2組の角 〕

がそれぞれ等しいから

$\triangle ABC \sim \triangle BFC$

(4)  $x = 2$  であるときの線分  $BF$  の長さを求めなさい。答えを求める過程がわかるように、途中の式を含めた求め方も説明すること。

受験 番号	番
----------	---

得点	
----	--

令和7年度大阪府学力検査問題  
数学採点資料〔A問題〕

	配点	注意事項
1 (1)	3	
(2)	3	
(3)	3	
(4)	3	
(5)	3	
(6)	3	
	18	

	配点	注意事項
2 (1)	3	
(2)	3	
(3)	3	
(4)	3	
(5)	3	
(6)	3	
(7)	3	
(8)	3	
(9)	3	
(10) ①	3	
②	3	
	33	

	配点	注意事項
3 (1) (ア)	3	
(イ)	3	
(2) $y = 120x - 100$	5	
(3)	5	
	16	

	配点	注意事項
4 (1) (ア) イ ウ エ	3	
(2) $\frac{3}{2}x$ cm <sup>2</sup>	3	
(3) ① BCF	3	別の表現であっても、角が特定できればよい。
② CBF	3	別の表現であっても、角が特定できればよい。
③ ア イ (ウ)	3	
(4) (求め方) $\angle ABC = 90^\circ$ だから $AB^2 + BC^2 = AC^2$ $AC = y$ cmとすると $3^2 + 2^2 = y^2$ これを解くと、 $y > 0$ より $y = \sqrt{13}$ $\triangle ABC \sim \triangle BFC$ だから $AB : BF = AC : BC = \sqrt{13} : 2$ よって $BF = \frac{2}{\sqrt{13}} AB = \frac{6\sqrt{13}}{13}$ (cm) $\frac{6\sqrt{13}}{13}$ cm	8	部分点を与える。
	23	